

これで完ペキ



廃棄するものでも、家族にとっては大切な思い出のつまった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。

被災された方の気持ちやペースにあわせよう／お話をたっぷり聞こう／真剣さと笑顔を織り交ぜて／塩分と休憩はしっかりとろう

その他

冷蔵庫やエアコンのフロンガス回収を忘れずに。
水に浸かった車はぜひつつきたいにエンジンをかけない (発火やエンジンが全壊する恐れあり)

要注意!!
ほこりや泥は
バイ菌だらけ!
汚物・漂流物...
クギやガラスなども
流れてくるので
ケガに気を付けて!

家具など
電化製品類、
家具類などと
分別して出す

側溝

庭の泥
剣スコップで
泥出し、一輪車
で運ぶ

1. バルコニーを両側
2. 両スコップなどで泥出し
3. うまく流れるか水を
流してみる。と明瞭
と近所の状況も把握

泥
水層によって泥の質が違う

乾らがいちが勝負!!
固まると作業が大変!

土カバ
「バルコニー」
かけやで
かき落とす

床
すべりやすい
水を吸って弱く
なっているため
拭きやすい
クギやガラスに
要注意!!
バールを使て
はがす。
(※ フローリングは
ノコギリが必須
な場合あり)

水分を含んだ
ムチャクチャ重い!
時間が経ると
西薬商に
ぶくらしみ、
熱も発生する

腐りと悪臭を
放ち、不衛生に
なる

ふすま・サッシ
しにが木で
洗い流す
一度は泥
が流れている
ので、丁寧に
洗おう

畳
泥

1. 泥出し
2. 洗浄
3. 消毒・乾燥

道具に水をつけながら
拭くと泥が付きにくい

デッキブラシ、
水切りなど

窓をあけて扇風機と乾かす。
床下などは石灰散布が効果的。

道具用途一覧

剝スコップ
固い土・堆積した泥

角スコップ
床下の泥出し
道路や側溝などの平たい所

じゅうのう
十能
縁の下・側溝

ミニスコップ (コテ)
家の中の細かい泥

じょれん・どうぐわ
側溝

腰を痛めない方法



バケツ

ぞうきん・タオル洗い
※取っ手が壊れるので入れすぎ注意
壊れにくい丈夫なものがよい

一輪車

荷物・泥の運搬
水を入れるなど
※深いタイプがオススメ

土のう袋

泥・細かいがれき・廃棄物を入れる
※腰を痛めるので6~7割以上は入れない
水は時間がたてば抜けるので気にしない
平に積み重ねると崩れにくく、キレイ
泥が流れ出さないようしっかり口を結ぶ

バール (大・小)
土壁落とし・家具の解体
床板はがし・側溝の蓋開け
テコがわり

かけや
土壁落とし

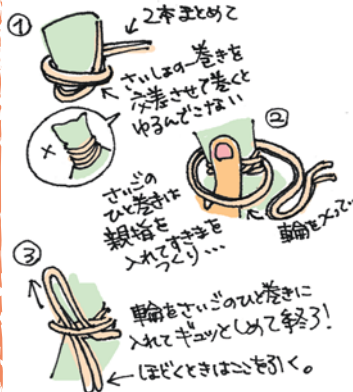
のこぎり
流木などの裁断
フローリングの
床板はがし
※型枠用か植木用が便利

デッキブラシ・たわし
床板・道路・壁掃除

水切り
※雑巾より便利

モップ
水切り・拭き掃除

★土のう袋をしぼるコツ



※水害の場合はほどけると泥が出てきてしまうので、しっかり結ぶ。

ほうき
掃き掃除
※室内用と屋外用と分けて使う

雑巾・タオル
拭き掃除
※普通タイプがなにがと便利。大きいとかえって不便

スポンジ・歯ブラシ
細かいところの掃除

ちりとり
水切りがわり
狭いところの泥だし
※割れにくい金属製がオススメ

あると便利な道具たち

左官用フネ
機材・長靴の洗浄
※資材担当で活躍

高压洗浄機
高いところの洗浄
道具の掃除
※レンタルあり

チェーンソー
流木・倒壊家屋の処理
※使い慣れている人のみ

ブルーシート
家財などの下に敷く
資材の保管・屋根補修

パワーショベル
荷物運搬・がれき撤去
泥だしなど
※レンタルあり・免許必須。バケットサイズ0.1立米が手ごろ

フレコン (トン袋)
大量の泥
※重機での回収が必要

軽トラック
人・物の運搬
※小回りが利いて狭い道でもOK
レンタルあり

■安全と衛生 無理せず、ケガなく

粉塵

まれに短期間で病気を起こす恐れあり。
→粉塵用のマスクやタオルでカバー

熱中症

大量の汗や通気性の悪い服での作業・睡眠不足・お酒の飲み過ぎに注意！
→水分・塩分(水だけじゃダメ)・休憩

破傷風

深い刺し傷に注意！
→ケガをしないように長袖・手袋・長靴・安全靴を装着する
活動後はうがい・手あらい！
目に泥がよく入るので真水があると便利。